

tenten cafe

仲間作りと情報交換を目的とした座談会。毎回トークテーマを決め、地元菓子店のお茶菓子を準備し、参加者が話しやすい雰囲気づくりを心掛けました。病院、幼稚園・保育園・学童、グルメの情報などの情報交換が活発に行われました。

tenten cafe@福島市 (全4回)

第1回 福島に転入して驚いた事

日時：令和元年5月21日(火) 参加者：12名
会場：働く婦人の家

第2回 帰省時のお土産について

日時：令和元年7月9日(火) 参加者：7名
会場：ベルフォンテオフィス

第3回 転入によってリセットされたキャリアについて

★お子様連れNGの大人会 日時：令和元年9月28日(土)
参加者：7名 会場：ベルフォンテオフィス

第4回 今後のtentenの活動でやってほしいこと・やってみたいこと

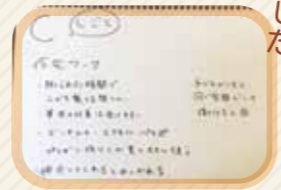
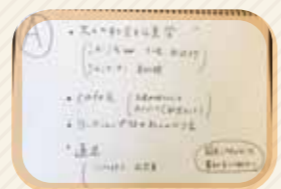
日時：令和元年12月10日(火) 参加者：14名
会場：杉妻会館

今回は昨年度と今年度の活動に参加された方を対象に、忘年会を兼ねて杉妻会館のお弁当を食べながらの開催を企画しました。

昨年や今年のWELCOMEワークショップに参加した方やtenten cafeに参加したことがある方など初対面同士でも、美味しいお弁当を食べながら交流されていました。



後半はグループワーク。トークテーマは「今後のtentenの活動でやってほしいこと・やってみたいこと」について。今回のグループは「A:仲間づくり」「B:地域とのつながりづくり」「C:仕事づくり」の3つの中でそれぞれ関心があるものに分かれ、ディスカッションしてもらいました。たくさん意見をいただいた中でも、転入女性同士や地元福島の方との交流の場を求める声が多かったように感じました。今後の活動の参考にさせていただきます。



いろいろな意見が出ました！



↑スケッチブックを使って自己紹介。出身地やこれまで住んできた地について紹介します。



↑病院やグルメの情報など、それぞれが聞きたいことを情報交換しています。



↑キャリアコンサルタントの嶋原あゆみさんにファシリテーションをしていただきキャリアアンカーという自己診断テストを行いました。キャリアが途切れても、自分は何を大切に仕事を探していくべきかのヒントとなりました。

感想

- 病院のことなど自分では調べられなかった情報を知ることができてよかった。
- 転入あるあるの話面白かった。福島情報を聞いてためになった。
- 皮膚科情報を得られた。共感してもらえて、友達もできてよかった。
- 自分はほぼ地元なので、他の方の話を聞くのが新鮮だった。
- たくさんいろんなお話が聞けて良かった。話し足りなかったくらい。
- 福島のことには絞られていて話が盛り上がり、楽しかった。
- 知らないお土産をたくさん知ることができてよかった。
- 郡山出身でも知らないこと、初めて知ることも多くためになった。
- 全く知らなかった情報を得られて、とても有意義な時間だった。
- いろいろな情報や繋がりができて、参加して本当に良かった。



tenten cafe@郡山市 (全2回)

第1回 県中に転入して良かった事、困った事、驚いた事

日時：令和元年9月13日(金) 参加者：11名

第2回：県中でのおすすめの一日の過ごし方

日時：令和元年11月1日(金) 参加者：7名

【会場：ミューカルがくと館】



←郡山市だけでなく、須賀川市や田村市からも転入女性が集まってくれました。「子育て支援に手厚い」「野菜やお米が美味しい！直売所(はたけんぼ)に行くのが楽しい」「お店が一通り揃っていて便利」「新幹線が通っていて東京に出やすい。空港も近くて便利。」といった所の話が出た反面、「坂道が多くて自転車で乗っての移動が辛い、冬の運転も怖い」「渋滞が多い」などの困った事が出ました。



←郡山市でのおすすめの過ごし方の話題では、「おすすめのジム」「おすすめの美容院」「子どもの一時預かり」などの情報を交換。郡山市の地図を広げて、話題に出たお店や施設の場所などを確認し合いました。中には真剣にメモを取る参加者も。

感想

- 郡山の事を再発見できたし、他の地域の事も知ることができてよかった。
- tenten cafeがきっかけで、色々な情報を教えてもらい出かける機会が増えた。郡山での生活が最近楽しい！
- 皆さんに情報を提供できてよかった。
- すごく楽しかった。しゃべりすぎたのが湯いのは久しぶりだった。
- 少人数で情報が共有できてよかった。
- 楽しかった。いろいろな情報が聞けて勉強になった。
- また、お話しする機会が欲しい。また会いたい。
- 家にとじこもることなく、外出できる場所は大事なので継続は大事だと思う。
- 外に出て、話をする機会ができてよかった。
- 共感してもらえることがとても大切だと思った。
- もっと頻りに開催して欲しい。事業を継続して欲しい。

tenten cafe@白河 (全3回) ◆主催：福島県県南地方振興局

第1回 白河に転入して良かった事、困った事、驚いた事

日時：令和元年5月20日(月) 参加者：6名

第2回 白河での一日の過ごし方

日時：令和元年7月1日(月) 参加者：10名

第3回 転入によってリセットされたキャリアについて

日時：令和元年10月5日(土) 参加者：6名

★お子様連れNGの大人会

【会場：コミュニティ・カフェ emanon】



←「市街地であれば自転車生活ができる」「東京に近い」「思ったほど雪が降らない」「近場にレジャースポットが多い」など転入して良かった事のコメントがあった反面、困ったことについて「病院の待ち時間が長い」「道が狭くて複雑」「働く場所が少ない」などの声が上がりました。



お茶菓子はアラスらかわさんが白河名物南湖団子を準備してくれました。

感想

- 楽しかった！気持ちが救われた。
- 引越してから初めて家族以外とゆっくり話げできた。
- 沢山の白河情報を聞けて、とても有意義で充実した時間を過ごす事ができた。
- 同じ境遇の方たちと共感できることが多くて嬉しかった。旦那以外の人と話す事ができ、気分転換になった。
- また、このような場があったら参加したい。
- 転入して来た方の今までの仕事の事、色々な悩みを聞いてそれぞれのストーリーがあるんだと感じた。悩んでいるのは自分だけではないんだと思うと心強く思った。
- 色々なキャリアをお持ちの方のお話を聞けて楽しかった！自分自身の価値観を見直すきっかけにもなった。
- キャリアアンカーが面白かった！自分の求めている物は何なのか少し目の前のモヤモヤが晴れてきたような気がする。
- キャリアアンカーのテストの結果がどんぴしゃでビックリした！
- 仕事の事をちゃんと考えて話したことが無かったので、話せてよかった。皆さんの話を聞いて、悩みを共有できた。



←一日の過ごし方については「午前中はおひさま広場など子育て支援施設へ行き、午後はわんぱく」「幼稚園のお迎えの後は関の森公園へ」と子育て中のママの過ごし方を教えてもらいました。休日は、那須方面へ出かけている方が多く、ペットを飼っている方がドッグラン情報を交換する場面も。



←第3回目は転動転入を経てどんなキャリアを歩んできたかを共有し、キャリアについての自己診断テスト「キャリアアンカー」を実施。一旦キャリアがリセットされた転入女性が、何を軸に仕事を探していけばいいのか、そのヒントになってもらえたらという思いで実施しました。

tenten cafe@南会津 ◆主催：福島県南会津地方振興局

テーマ 南会津に転入して良かった事、
困った事、驚いた事

日時：令和元年11月6日（水） 参加者：9名
会場：御蔵入交流館

感想

- 2時間があったという間だった。冬に他の人がどこで遊んでいるのかも情報交換したい。
- みんなの色々な思いを知れて楽しかった。色々活動されている方がいて刺激的だった。
- とても楽しかった。地域を細かくしてtenten cafeを開催していただきたい！
- 初めて参加して、自分と同じ思いの人がたくさんいるのを知って安心した。また参加したい。



参加者全員が結婚を機に南会津に転入した方でした。
転入して良かった事は「自転車に乗るのが気持ち良くて趣味になった」「地域が子育てに理解がある」「空気が良くて食べ物もおいしい」等の意見が出ました。困った事は「文化や風習が独特」「働くお母さんが多くてママ友が作りづらい」「病院と夜間救急が遠い」などの意見も。



tenten cafe@東京 ◆主催：福島県
(福島くらし&しごとフェア2019にて開催)

テーマ 福島への移住で
不安に思っている事、
知っておきたい事

日時：令和元年11月17日（日）
参加者：4名
会場：東京交通会館（有楽町）



同日開催！転入前に
気軽に情報交換＆仲良し作り
「tentenカフェ@東京」
(女性限定！)
時間：14:00～15:00
定員：10名程度(事前申し込み制)
申込先：シンポジウム/問合せ | 44-07-7513
※申込先、連絡先を事前に確認してください。



福島県最大の移住イベント「福島くらし&しごとフェア2019」にてtenten cafe@東京を開催しました。
当日は、いつも福島でtenten cafeを担当している藤本とスタッフ西村2名に加えて、数年前まで福島に住み、現在は首都圏在住のtentenメンバー2名にもアドバイザーとして参加してもらいました。

福島から東京へ移住し、27年経ってUターンを検討している方、福島出身の旦那さんが地元へ帰りたいと言っている方、自分の福島の実家近くへUターンをしたいと思っている方、参加者の状況は三者三様でした。

不安に思っている事については、「中学校以降の福島教育環境」「東京と福島のママ友関係の違い」「助産師としての仕事を見つけれらるか」といった不安についてアドバイザーがリアルな情報や考えをお話ししました。



当日は、会津木綿を使って福島の山をモチーフにしたマグネット作りのワークショップも担当しました。

参加者より感想

- 子育て環境などについて生の声を聞いて良かった。福島で子育てするメリットを感じた。
- ずっと気になっていたことを、実際に福島に住んでいる方や住んでいた方に聞いてよかった。
- 福島の事をみんなで話せて楽しかった。Uターンに対して前向きにとらえられるようになった。

首都圏在住tentenメンバーより感想

- 私が今日話したことは私の主観の意見であるが、子どもが生きる力を付けられるのは東京より福島だと思っている。
- 私は千葉に家を建ててしまったので、もう福島には戻れないが、いつも福島に帰りたいと思っている。福島の良いを伝えられて今日は自分もとても嬉しかった。

同席した秋田女性コミュニティ作りの関係者より感想

移住フェアではスーパーマンの話が多い。今日のtenten cafeのように同じ目線の当事者の話を聞ける場はとてもいい。こういう場が私たちには必要。

基礎の基礎から始める
クラウドソーシングセミナー

日時：令和元年10月3日（木）～4日（金）
参加者：11名
会場：ベルフォンテオフィス
講師：マルチクリエイター 筒井響子さん

内容

1日目：「クラウドソーシング基礎講座」

クラウドソーシングについて、仕事の種類や報酬について、登録の仕方や実際の仕事の受注方法についてなど、筒井さんがご自身の経験を踏まえて分かりやすく説明してくれました。2日目のWebライター体験に向けて簡単な宿題も出されました。

2日目：「Webライター体験基礎講座」

Webライターの仕事について、簡単な記事の書き方について学び、記事の構成を考えるワークショップを実施しました。

セミナー内では、クラウドソーシングを使って仕事を行うにあたって、実際にやっている人にしか分からないちょっとしたポイントなどもたくさん伝授してもらい、2日間が終了しました。



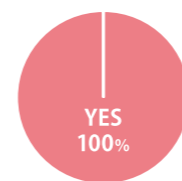
←講師の筒井さんは、いわき市出身 神奈川県在住の転勤族の奥さん。ご自身の経験も踏まえて、クラウドソーシングで仕事を行うことのメリットデメリットなどお話ししていただきました。



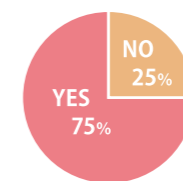
↑実際に記事を書く前に行う構成を考える作業のワークショップを行いました。その場で発表を行い、筒井さんより講評とアドバイスをいただきました。

アンケート結果

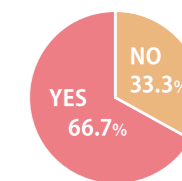
Q1 クラウドソーシングサイトを使ってみたいと思いませんか？



Q2 受講後、クラウドソーシングサイトに登録しましたか？



Q3 クラウドソーシングサイトを介して、実際にお仕事をしましたか？



Q4 Q3で実際にお仕事をされた方はどんな仕事ですか？

- 婚活に関する記事を数件執筆
- 短い文章の入力
- イラストや写真のトレース、画像加工等

感想

- 同じ目線の方が教えてくれたことで私でも出来そうだった。旦那が新天地で楽しく仕事している中で、自分も働きたいという思いが強くなってきた中、いいものに出会えた。少しずつ始めたいと思う。
- 主人の転勤で福島に来て2カ月。転勤を機に仕事を辞めてずっとスイッチがOFFだったが、またスイッチが入った。
- 通訳翻訳で活躍したいと思っていた。そのキャリアをスタートする第一歩になった。自分の未来を思うとワクワクが止まらない。

- 転勤族や子育て世代はなかなか定職についてが難しく、また転入者だと会社に勤められてもお客様に地元の人じゃないの？と言われてたり、じゃあ分からないでしょと言われてたりすることもある(経験あり)。クラウドサービスを利用して在宅でお仕事することはきっと転入女性にとってメリットは大きいので、伝えていきたいしお仕事を作っていきたい！
- まだ実施してませんが、参加したことは、とても良かった。転職を考えたときに、以前の仕事のキャリアを含め、自分の可能性を狭めるこ

となく、社会と繋がる仕事を選ぶことができるためだ。また、周りで妊娠中・育児中での現状に困る方にも勧めやすいので、いい助け話にも繋がった。
■ 自分の今までの経験が仕事に繋がりが、そして少しですが収入になるので、本当に講座を受けてよかった。自分の作業から、定期的に記事執筆をお願いしたいと言われて、モチベーションアップにもつながった。ありがとうございました。